

羽田っ子

羽田小学校でも、数名の子ども達がきらめきマラソンに参加しました。

マラソンで思い出すことは、私が6年生の時、校外を走っていると突然犬が現れ、大騒ぎになったことがありました。その当時は、野良犬を頻繁に見かけたような気がします。

今では信じられないような光景です。

第3号 令和6年5月20日 文責 鈴木 恵子

あきらめず、 羽田っ子パワーを、 出しきろう！



25日(土)は運動会です。児童会では、今年の運動会のスローガンを「あきらめず、羽田っ子パワーを出しきろう！」と掲げ、全校が運動会の成功に向けて取り組んでいます。

そして、先週から全体練習が始まりました。練習では、開・閉会式での入場・退場の仕方や一つ一つの所作を確認しながら、心を一つにして全校で練習に励みました。全校で行進のスピードをそろえつつ縦と横を意識しながら入退場することは、一人ひとりが協力し合わないといけないのですが、高学年を中心に良い手本を示しています。

また、今年から久々に皆で声を出して応援します。大きな声を出すことに慣れていない子ども達は、声の出し加減がまだつかめず戸惑っている様子も伺えますが、練習を繰り返し行い、団結して精一杯応援する達成感・爽快感を体験させたいと思っています。個人競技の徒競走のほか、団体競技も真剣に取り組んでいますので、当日は子ども達の張り切って取り組んでいる姿をどうぞご期待ください。

赤組・白組の応援団長に意気込みを聞きました。

赤組団長 及川 好さん

皆を最後まで応援できるように、声がかれるまで大きな声で応援したい。

「いっしょうけんめい あきらめずがんばるぞ！」

白組団長 藤本 結菜さん

皆と協力して、大きな声を出して、皆が力を精一杯出し切れるような応援をしたい。

「今年は赤組に勝てるように がんばるぞ！」

赤組・白組がんばれ！がんばれ！がんばれ！



PTA早朝作業

6日(月)のPTA早朝作業には、多くの保護者の皆様のご参加をいただき校庭の環境整備作業を行うことができました。本当にありがとうございました。

早朝6時から1時間弱の作業時間でしたが、マンパワーでどんどん草刈りなどの作業が進みました。おかげさまで子ども達の学習や運動会練習が順調に進んでいます。

今後も保護者の皆様には様々な面でお力添えをいただきますが、引き続きどうぞよろしく願いいたします。



5年生田植え体験学習

5月9日、羽田地区振興会農林保健部会の皆様方からご指導いただき、5年生の子ども達は田植え体験学習を行いました。

はじめは、泥の感覚に「気持ち悪い」「足が抜けない」とロクに叫んでいましたが、慣れるにつれ「楽しい!」と言いながら、手早く植えていました。

ご協力いただきました羽田地区振興会農林保健部会の皆様方ありがとうございました。



歯科指導・歯科検診がありました。

2年生、4年生がこだま歯科の古玉先生から歯の正しい磨き方について教えていただきました。

- ・むし歯にならないように、寝る前にはしっかり歯磨きをすること
 - ・歯と歯茎の間に歯垢がしやすいので、歯ブラシをしっかりと当てて磨くこと
- などを教えていただきました。

歯科指導を通して、自分の歯を大切にしようとする姿勢を育むことができました。



子供は大人の鏡

子供は、批判されて育つと人を責めることを学ぶ
子供は、憎しみの中で育つと人と争うことを学ぶ
子供は、恐怖の中で育つとおどおどした小心者になる
子供は、哀れみを受けて育つと自分を可哀想だと思うようになる。
子供は、馬鹿にされて育つと自分を表現できなくなる
子供は、嫉妬の中で育つと人を妬むようになる
子供は、引け目を感じながら育つと罪悪感をもつようになる
子供は、辛抱強さを見て育つと堪えることを学ぶ
子供は、正直さと公平さを見て育つと真実と正義を学ぶ
子供は、励まされて育つと自信を持つようになる
子供は、褒められて育つと人に感謝できるようになる
子供は、存在を認められて育つと自分が好きになる
子供は、皆で分け合うのを見て育つと人に分け与えることができるようになる

子供は、静かな落ち着きの中で育つと平和な心をもつようになる
子供は、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと生きることは楽しいことだと知る
子供は、まわりから受け入れられて育つと世界中が愛で溢れていることを知る

あなたの子ども達はどんな環境で育っていますか

ドロシー・L・ノルト
「心のチキンスープ」
ダイヤモンド社より

この詩を読んで、改めて子供が育つ環境を大切にしたいと感じました。



22日(水)は運動会の予行練習が行われます。

水分補給をしっかりとさせながら行いますので、水筒の準備をお願いします。